



## <フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年3月2日

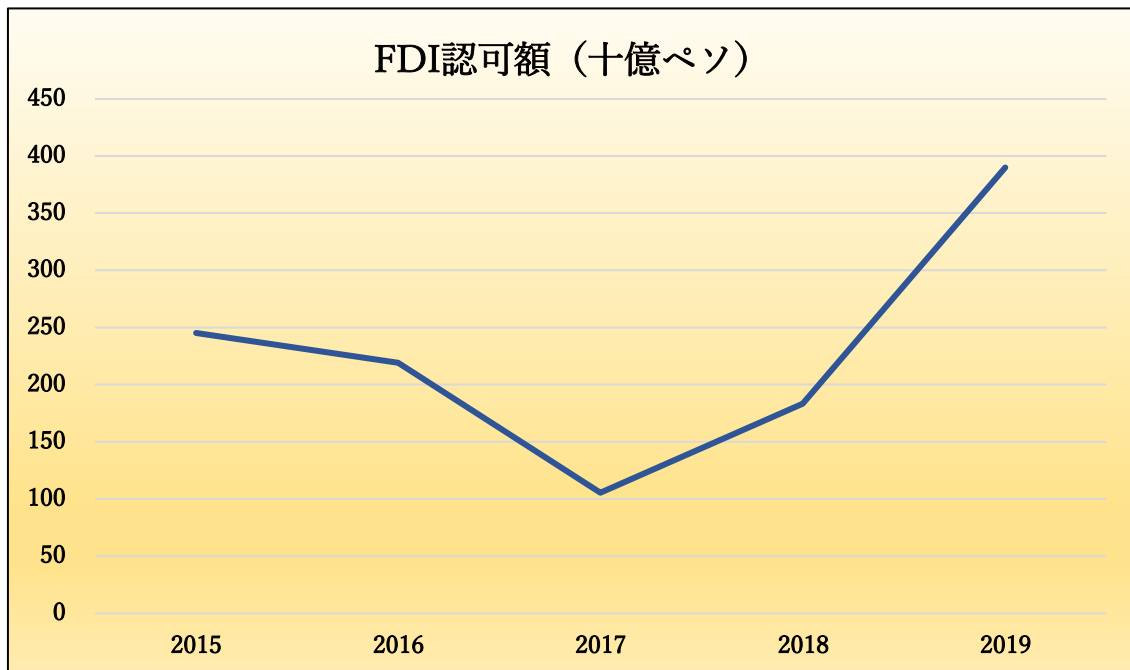
### フィリピンの2019年FDI

## 過去最高の3,901億ペソ (8,387億円)

フィリピン統計庁(PSA)の発表によると、2019年の海外直接投資(FDI)認可額は前年比2.1倍の3,901億ペソ(約8,387億円)で過去最高となった。

内需主導型の経済構造で、米中貿易摩擦の影響を受けにくいことから、投資流入が続いた。但し、投資促進7機関の内、外資系が多い、フィリピン経済区庁(PEZA)の登録企業による認可額は約28%となった。税制改革によって投資優遇措置が撤廃されることを嫌気している。

国・地域別では、1位シンガポールが1,764億ペソ(約3,793億円)、2位が中国の887億ペソ(約1,907億円)、3位が韓国の415億ペソ(約892億円)。(1PHP=2.15円で計算)



出所:BSP

以上